

ご当地ナンバーの導入に向けた検討結果について

本年４月、国土交通省から「地方版図柄入りナンバープレート導入要綱」が公表され、ご当地ナンバーの導入要件が緩和されました。これにより、歴史的なつながりのある館山市、鴨川市、南房総市及び鋸南町の安房郡市３市１町が連携すれば、台数要件を満たすことから、館山市長からの提案により、導入に向けて検討することについて各市町長の同意を得て、７月から３市１町の担当者間で導入に向けた検討を行ってきました。

導入するためには、客観的に地域住民等の賛同を得ることが求められていることから、まずは住民の意向を確認するため、８月にWEBアンケートを実施したところ、２，４４７件の回答のうち、８割を超える方がご当地ナンバーの導入について賛成しました。しかしながら、意見としていただいた「地域名」の内訳を見ると各市町でばらつきがあったため、協議を重ねたものの、４市町が合意できる「地域名」を選ぶに至りませんでした。

従いまして、３市１町で協議した結果、ご当地ナンバーの候補とすべき「地域名」を１つに絞ることは困難であることから、今ここで拙速に判断する必要はないとの結論に至り、今回の３市１町でのご当地ナンバーの導入意向表明については、見送ることとしました。

将来、改めてご当地ナンバーの導入に関する募集があることを期待し、各市町が今回の経験を踏まえ、積極的に取り組むことを確認しました。

令和４年１１月２５日

館山市長	金 丸 謙 一
鴨川市長	長谷川 孝夫
南房総市長	石 井 裕
鋸南町長	白 石 治 和